

記載例

様式第3号(第8条の27関係) 管轄の事務所名を記入してください。
 東部: 鳥取市長
 中部: 県中部総合事務所長
 西部: 県西部総合事務所長
 鳥取県中部総合事務所長

報告書を提出する年度を記入してください。
 (西暦でも構いません。)

年月日

報告者
 住所
 氏名
 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)
 電話番号

資料1(HP掲載)の分類一覧の中
 分類を記入してください。

資料2(HP掲載)の産業廃棄物
 一覧表の種類を記入してください。

石綿、水銀使用
 製品、水銀含有
 ばいじんを含む
 場合は「含」を

事業場ごとに報告書
 を作成してください。

報告対象の年度を記入して
 ください。
 (西暦でも構いません。)

管理票交付等状況報告書(令和●年度)

自社での処理方法に該当する記号を記入してください。
 (例:脱水の場合はB)

A:焼却、B:脱水、C:天日乾燥、D:機械乾燥、E:油水分離、F:中和、G:破碎、H:分級、I:圧縮、J:溶解、K:切断、L:焼成(セメント原料)、M:堆肥化(発酵)、N:銀回収、O:コンクリート固化、P:乾熱減菌、Q:煮沸(15分以上)、R:オートクレーブ、S:薬物消毒、T:金属(鉄)回収、U:非鉄金属回収、V:濃縮、W:油化、X:造粒固化・混練固化、Y:解体、Z:その他

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の3第7項の規定に基づき、令和○年度の産業廃棄物管理票に関する報告書を提出します。

事業場の名称		所在地		業種		電話番号										
株式会社●●		倉吉市○町1番地		総合工事業		0857-26-○○○○										
番号	産業廃棄物の種類	石綿含有	水銀使用	水銀含有	排出量(t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所	発生量(中間処理前量)(t)※			
													自社処理	委託処理		
記入例1	有機性汚泥				100	20	○○○○○○	○○運搬会社	○○市○○	○○○○○○	○○処理施設	○○町○○	1000	B	A	90
記入例2	感染性廃棄物				0.7	12	○○○○○○	○○有限公司	○○市○○	○○○○○○	○○株式会社	○○町○○			A	1
記入例3	レンガ破片など			含	2	1	○○○○○○	○○有限公司	○○市○○	◇◇◇◇◇◇	◇◇株式会社	◇◇町◇◇				1
記入例4	焼却灰				5	2	○○○○○○	○○運搬会社	○○市○○	◇◇◇◇◇◇	◇◇処理場	◇◇町◇◇	30	A	JH	52
5																
6																
7																
8																
9																

アンケート

発生量(中間処理前量)(t)※	自社処理	委託処理
1000	B	A
		A
30	A	JH

委託先の最終処分方法に該当する番号を記入してください。(例:セメント原料の場合は90、埋立の場合は1)

1:埋立処分した。
 2:海洋投入した。
 ※再資源化(売却含む)した場合は、以下の番号を記入してください。

(10:鉄鋼原料、20:非鉄金属等原料、30:燃料、31:木炭・炭化物、41:飼料、42:肥料、43:土壤改良材、50:土木・建設資材、51:再生木材・合板、52:再生骨材・再生路盤材、60:パルプ・紙原材料、70:ガラス原材料、80:プラスチック原材料、81:再生タイヤ、90:セメント原材料、91:再生油・再生溶剤、92:中和剤、93:高炉還元、98:その他)

備考

- この報告書は、前年4月1日から3月31日までに交付した産業廃棄物管理票について6月30日までに提出すること。
- 同一の都道府県(政令市)の区域内に、設置が短期間であり、又は所在地が一定しない事業場が2以上ある場合には、これらの事業場を1事業場としてまとめた上で提出すること。
- 産業廃棄物の種類及び委託先ごとに記入すること。
- 業種には日本標準産業分類の中分類を記入すること。
- 運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、「産業廃棄物の種類」の欄にその旨とともに、各事項について石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等に係るものを明らかにすること。
- 処分場所の住所は、運搬先の住所と同じである場合には記入する必要はないこと。
- 区間を区切って運搬を委託した場合又は受託者が再委託を行った場合には、区間ごとの運搬受託者又は再受託者についてすべて記入すること。(日本工業規格 A列4号)

委託先の中間処理方法に該当する記号を記入してください。(例:熔融、分級の場合はJH、焼却の場合はA)

A:焼却、B:脱水、C:天日乾燥、D:機械乾燥、E:油水分離、F:中和、G:破碎、H:分級、I:圧縮、J:溶解、K:切断、L:焼成(セメント原料)、M:堆肥化(発酵)、N:銀回収、O:コンクリート固化、P:乾熱減菌、Q:煮沸(15分以上)、R:オートクレーブ、S:薬物消毒、T:金属(鉄)回収、U:非鉄金属回収、V:濃縮、W:油化、X:造粒固化・混練固化、Y:解体、Z:その他

事業の概要※

共通事項	従業員数	120人	非正規職員も含めた全従業員数を記入してください。
建設業の場合	元請完成工事高	2000万円	解体工事請負高 1000万円
製造業の場合	製造品出荷額	2000万円	鳥取県内の工事の完成工事高を記入してください。
医療機関の場合	病床数	100床	

事業所(鳥取県内)における製造品の出荷額を記入してください。

記入例1
 ・活性汚泥が1000t発生し、自社で脱水した量が100tであった。
 ・汚泥は、○○運搬会社に運搬を委託し、マニフェストを20枚交付した。
 ・その後、○○処理施設で焼却して、セメント原料としてリサイクルされた。

記入例2
 ・感染性廃棄物が年間700kg発生した。
 ・それを○○有限公司に運搬を委託し、マニフェストを12枚交付した。
 ・その後、○○株式会社で焼却して、△△処分場に埋立処分した。

記入例3
 ・石綿を含む断熱材が2t発生した。
 ・それを1区間目の運搬を○○有限公司、2区間目の運搬を△△運搬会社に委託し、マニフェストを1枚交付した。
 ・その後、◇◇株式会社に埋立処分した。

記入例4
 ・廃プラスチックが年間30t発生した。
 ・自社で焼却処分し、5tの焼却灰が発生したので、○○運搬会社に委託し、マニフェストを2枚交付した。
 ・焼却灰は、◇◇処理場で熔融、分級され、路盤材としてリサイクルされた。